

七尾市、輪島市、能登町における 災害弔慰金等認定審査会合同開催について（第40回）

本日、標記3市町の災害弔慰金等認定審査会が次のとおり開催されたので、お知らせします。

また、奥能登豪雨に係る審査が輪島市で行われました。

1 審査結果

＜令和6年能登半島地震＞

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
七尾市	7(2)	2	4(1)	1(1)
輪島市	4	1	3	0
能登町	3	1	1	1
計	14(2)	4	8(1)	2(1)

＜令和6年奥能登豪雨＞

市町	審査数	認定数	不認定数	継続審査数
輪島市	1	1	0	0

○災害弔慰金（災害関連死）の理由（主なもの）

＜認定＞・施設で被災し、停電・断水等により体力が低下し亡くなった

＜不認定＞・発災前からの病気が原因で亡くなり、災害との因果関係が認められなかった

※（ ）内の数は過去の審査会の継続審査分で内数

七尾市：R7.11.19 審査会

2 審査結果の累計（災害関連死）

＜令和6年能登半島地震＞

認定464、不認定221、継続（実人数）4 計689

→死者数 707人（直接死228人、関連死479人）

（関連死の内訳）

・県内市町合同開催分 464人 ※市町で正式に認定された場合

・金沢市 1人

・県外 14人 ※富山市1人、高岡市2人、氷見市4人、射水市1人
新潟市4人、上越市2人

※令和8年1月15日時点で危機管理部が把握しているもの

＜令和6年奥能登豪雨＞

認定5、不認定1 計6

→死者数 21人（直接死16人、関連死5人）

3 認定結果

審査会を踏まえ、市町が災害関連死と認定し、災害弔慰金の支給を決定した場合は、後日、市町が公表を行います。

※継続審査とされた事案については、次回以降、再度審査が行われます。